

## 《23》 ナルコユリ ユリ科

田んぼに吊るされた鳴子のように花がつくのでナルコユリというが、町の花屋さんには、よく似た花の咲くアマドロのほうもナルコユリといって両者を区別しないことが多い。しかし、この二つは並べてみると感じが全然違う。

茎の中ほどから上が同じようにまるく、葉も細く先がとがっているので区別はできる。

里山公園の雑木林の多少薄暗い林床に咲いているが、図鑑では山の花として区分されています。

スズランのように下向きに花が付き清々しいことから観賞用に栽培され、広く利用されています。

ひとつひとつの花(鳴子)は、1cmくらいで、そよ風でもゆらゆらとそれぞれの花が揺れて、森の音楽を奏でているようなかわいらしい白い花です。 五月から六月上旬が見どころです。

